

八ヶ岳スタイル

Life Style Magazine for YATSUGATAKE

Contents

- YATSUGATAKE column 「木を見て森を見ず、ではね…。」
- 八ヶ岳高原管理センターニュース / 年間スケジュール
- YATSUGATAKE EXECUTIVE WORK FILE 11
私たちの管理業務についてご紹介します!
- 特集「里山を取り戻そう」
- 八ヶ岳だより / 「八ヶ岳の旅は愛犬と一緒に」「泉郷の体験宿泊でプチ移住体験」
- 泉郷ファーム スケジュール
- 八ヶ岳だより / 「田舎暮らしセミナー情報」
- おいしい八ヶ岳



特集

Owner's Voice

八ヶ岳、本気で
ファーマーズ・ライフ。

猿田 條一・菊枝様ご夫妻





木を見て、森を見ず、
ではね…。

突

然、定食屋さんやレストランから割り箸が消えた時期がありました。自然保護団体の活動も活発になり、自然保護ブームが盛り上がり始めた1990年頃のことです。自然保護団体は、割り箸は木を切つて作るからいけない、森林破壊だという主張。一方で林業に携わっている方は、「何言つてんだ、木は切らなきゃ山が死ぬ」と。その後、マイ箸を持ち歩くことがエコなライフスタイルとして広く浸透しましたが、ようやく私たち人間が植林した山は手入れをし、適当に木を切らないと山が荒れてしまうということが理解されるようになりました。それが間伐材として様々なものに利用されるようになったのも、最近のことです。もうひとつ里山で問題になっているのが竹林です。竹は1〜2年で伐採できるくらいに育ち、良寛の話にも出てくるように繁殖力が強いので、里山の広葉樹を駆逐してしまいうくらい面積が増えていきます。昔は農作業に必要なカゴなど様々な日常生活品を竹で作っていました。今ではほとんど使われていません。これも同じことの繰り返しなのです。

割り箸の大半は中国からの輸入で、その中国では破壊的な森林伐採が行われていたので、これは自然破壊に繋がっていたことも現実としてあります。自然環境の保護ということは、国連で議論されるだけのことでなく、私たち一人ひとりの身の回りにあり、メタンハイドレードのような新しい天然資源だけではなく、身の回りにある木や竹といった古来からの天然資源も、私たちの生活の中にとりやう取り入れていくのか、どう利用するのか、そんなことも考え併せていきたいものです。木を見て森を見ずでは、本末転倒。もう、後悔のない生き方をしましょう。

2013 Spring
YATSUGATAKE column



八ヶ岳、本気でファーマーズ・ライフ。

猿田 條一

菊枝様ご夫妻

特集: *Owner's Voice*

年間で40品目の野菜を作っているというから、もうプロの農家さん顔負けくらいのファーマーズご夫妻。
定年後八ヶ岳で過ごすようになり、畑を借りて本格的に野菜づくりを始め、今では3ヶ所の畑の農園主である。



八ヶ岳へ通うようになってからは、奥様も思う存分農業に親しむことができ、心も体も満たされているという。

「何も気にせずに農業をできるのが、本当に幸せ。でもね、都内にいる娘夫婦に孫が生まれる時なんか、ちょうどその時がジャガイモの植え付けの時期だったので、ごめん、行けないって言ったら、孫とジャガイモとどっちが大事なのって言われちゃってね。でも、その植え付けのタイミングを逃すとその年の収穫に大きな影響がでて、不作になってしまうの。だから、今は種蒔きや植え付け、収穫なんかのタイミングに何か用事ができて、予定通りに農作業ができないことがあると、それが困るんですよね。」

それでも、今ではお孫さんだけでここに滞在して、お一人が作ったお芋や野菜を美味しくと喜んで食べているという。

「豆類やきのこはこの近くの畑でいいんだけど、葉物野菜も欲しいので、日野春の方にも畑を借りてね、そこではトマトや葉物野菜をはじめいろんなものを作っています。」

その畑が標高600メートルくらいで、この家から一気に600メートルくらい下がるので、気候もまったく違い、できる作物も変わるといっ。

「その畑を3号畑と呼んでいますけどね、そこも農家さんつながりで紹介してもらって借りています。」

間もなく70歳を迎える猿田さんご夫婦

孫よりジャガイモが大事なのって？

は、千葉県と北杜市との二地域居住になるが、地元農家さんと出会ってからは、農地も貸してもらったことができて、様々な広がりを見せている。

「その農家さんがこの地区の役員をしていて、そこから紹介の輪がどんどん広がって、今ではこの地区の共同墓地にお墓まで買いましたよ。よそ者の我々がこの地区のお墓に入れるなんて、珍しいし嬉しいじゃないですか。八ヶ岳に来るたびにお墓を掃除して、いずれそのお墓に入るのが今から楽しみです(笑)。」

農作業の機械にしても、もう使わなくなった機械がいっぱいあるので、そんな情報も地元の方が教えてくれるし、逆に機械も使ってあげなければどんどんダメになっていくので、使ってあげれば農家さんにも喜んでもらえる。そんないい関係ができています。

こちらの3号畑は標高600メートル。葉物野菜、ニンニク、スイカなど、夏にはたくさんの野菜を収穫することができます。



ご主人も耕運機を扱うのも手慣れたもの。農家さんの親切な指導があって、ここまでできるようになった。



窓から見えるのが標高1,250メートルの2号畑。花豆、モロコインゲン、トウモロコシなどの豆類とキノコがおもに採れる。花豆は標高が高くないと作れない。椎茸は原木栽培。地元の森林組合からナラなどの原木をわけてもらっている。



荒々しくも繊細な表情の花瓶が玄関で迎えてくれる。夏になれば付近で採れる山野草を活ければ、これもアートになる。

定年後は山へ行くぞ、と決めていた。

もともとは千葉県流山市の自宅、30代のころから奥様が市民農園で野菜づくりをしていたのがきっかけだった。「でもね、なかなか収穫ができなかったんですよ、市民農園では。」と当時の様子を奥様は振り返る。

「陶芸がきっかけだったんです。今、思えば小さいころはよく泥んこ遊びをしていました。お団子を作ったり。そのせいで、大人になったら陶芸に興味を持って、陶芸教室に通い始めたらどんどんハマっちゃって。教室に通っている人たちは、土を通じて農業にも興味を持つ人がいっぱいいるんですよ。」

一方、ご主人の條さんは化学会社を定年退職後、大学の医学部に講師として勤務。今でも千葉・埼玉県内の病院に仕事で毎月1回通っている。コミュニケーションが専門で、企業では人事畑で活躍をされていた。そんなご主人は「歳をとったら山に行くぞ」とずっと奥様には宣言していたと言っ。

「僕は松本の出身でね、八ヶ岳は田舎に帰る時の通過点だったんですけど、会社に勤めている頃、研修で何度か泉郷を利用したことがあってね、それがきっかけです。」

奥さまは「その頃は山とか高原なんて、全然興味はなかったんですけどね。最初に八ヶ岳に別荘を見に来た時、ひと目ですごく気に入っちゃいました。」

実は、現在お住まいの家は八ヶ岳で2軒目。以前は泉郷のフロントの近くにあって

が、6年前に甲斐大泉駅側の分譲地に買替えた。「最初に購入した別荘は森の中で良かったんだけどね、そのうち本格的に八ヶ岳で農業を始めたいと思うようになって、そうすると森の中では陽当たりがもうひとつなのでここに引っ越しました。今では千葉と八ヶ岳で半々の生活をしていきます。」

「この家で標高がだいたい1,250メートル。農業するにはちょっと高いんですけどね。でも、このくらい標高があった方がいい品種もあるわけですよ。豆類なんかはいいようですよ。それにシイタケやナメコはすごくいいのが採れます。」

ご自宅前に庭のようにあるのが1号畑。キッチン窓からちょうど望めるのが2号畑。この2号畑は結構、広々した畑で、地元の農家さんからお借りしている。

「でもね、獣害や鳥害も凄いですよ。イノシシ、鹿の家族、狸やハクビシン、それにキジもやって来るね。」

「トウモロコシなんか、明日あたり食べ頃かな、なんて言っていると次の日の朝、必ず食べられてる。そんなことがよくありますよ。本当に彼らはよく分かっていますよ、自然のリズムを。」

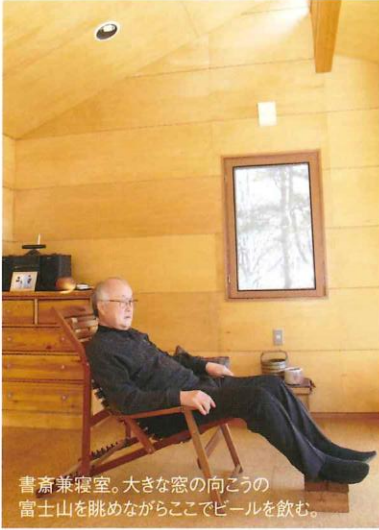
「しょうがないよね、相手は自然だから。我々はおじゃましてる立場なんだから。」と

ご主人は気にする様子はない。





薪割りをしてテラスの下にきちんと積み上げた時の達成感、また爽快。



書斎兼寝室。大きな窓の向こうの富士山を眺めながらここでビールを飲む。



農作業で疲れた体を癒すのは富士山の見える檜風呂。ライターも思わず入ってしまいました。



築15年、36坪の2LDK。外壁や屋根はご自身で塗装し、手入れを怠らない。



本当にいいねいに いろいろなことを 教えてください。 こちらの方は。

週末移住にしても、定住にしても、やはりこちらのリズムに合わない、なかなかうまくいかないという人も多いのかなと猿田さんは言う。

「東京の会社を定年で辞めて、こちらに来て、さあ田舎暮らしだ、かんでしまおうと、なかなかうまくいかないことも多いんですね。自分で思うようにすべてが上手く行かないし、どうしたらいいのかわからないことだらけで、たくさんありま

すからね。」
しかし猿田さんはさすがにコミュニケーション学のプロだけあって、地元の方とのコミュニケーションが上手にしている。ちょっとしたきつかけさえあれば、どんなお付き合いの輪が広がっていくので、そんなきつかけを見つけないで、どうやってうまくやっていくコツだという。

「こちらの方はこのペース、リズムで暮らしている、そんなペースに合うようにしない、とね。ご主人が定住で奥様は週末だけという方が多いですけど、男の

奥様も同様だ。

「本当はここにきて農作業をすると、夜はよく眠れます。特に夏は草との戦いですから、本当に疲れるんですよ。体重も減ります。でもそれが一番。それに水が美味しいので、大好きなコーヒーもとっても美味しくいただけます。」



「僕は水割りが美味しいね。」

別荘地の水はごく普通の水道水だが、その水道水が千葉の自宅の水道水よりも美味しいと言う。千葉に帰るときもこの水を持って帰って使うという惚れようだ。

「もちろん空気もいいから、食べるもの、飲むもの、すべてが美味しく感じます。それに自分たちで作った野菜ですから、なおさら美味しい。味噌づくりもレベルアップしようと思っています。」

標高の高い農地では豆、特に大きな花豆が収穫でき、豆類には適している、今度は大豆づくりにも挑戦する予定。一方、標高の低い3号畑では葉物野菜の

ほうが順応性があるのかな。

「野菜づくりを教えてくださいるのは農家さん。木工は農家さんが紹介してくれた大工さんが先生。墓地も元はと言えば農家さんが地区の組合のみなさんを紹介してくれたのが縁ですからね。地元の方との交流がうまくいけば、ほとんどのことはうまくいきます。本当にこちらの人にはいいねい、手を休めているいろいろなことを教えてください。ありがたいことです。」

「薪用の木も全部自分で調達してきます。もちろん薪割りもすべて自分です。農作業に薪割りまでしたら、本当に疲れてしまうので、夜は早い時間にごつすりで、朝までね。」



他にも、夏には大きなスイカもゴロゴロ採れるという。

「野菜は収穫シーズンには集中して採るので、近所のみなさんに分けてあげます。」

「直売所で販売しては？という問いかけには、「売るなんて可哀想でできない、子供たちと同じですよ」と奥さまは愛情たっぷりに育てた野菜を、心の通った方に食べていただくのがまた嬉しいという。

「おかしなもの、野菜をこれだけ作っているのに、買い物に行くと一番買うのも野菜なんです。もう食べるものがほとんど野菜中心になってしまったので。」

「収穫だけではなく、もっと野菜づくりの川上に遡って行くのが夢で、自分で作った野菜から種子を採って、その種でまた翌年収穫するという、自家種苗のサイクルも実現したいと思います。」

温泉もたくさんあるし、地酒もある。水がいい八ヶ岳だから当然お酒も美味しい。図書館や美術館もたくさんある。農作業だけでなく土づくり、薪割り、味噌づくりをしたりと、とにかく一年中忙しくしている猿田さんご夫妻。

「豊かな自然だけでなく、文化的な施設にも恵まれているので、本当に暮らしやすく、いいところですよ。」

今年の夏も猿田さんの畑ではきれいな野菜たちがぎっしりと豊作になっていることだろう。私たちもそう期待しよう。

3 除雪

今シーズンは除雪対応車を1台増やし、10台体制で除雪ルートの見直しをして準備をしました。降雪回数が10日あり、量も多く、除雪作業距離は延べ590km。時間は例年の2倍以上となりました。昨年以上に気温が低く、12月当初より寒波が居座り、低温状態が2月末まで続いたために、若干の降雪でも中々雪が融けず、スタック車両も昨年以上に多数発生しました。そのため、滑り止め砂(塩カル混入)散布量や、95ヶ所に設置してある砂袋の消費量も前年比増加しています。また、乾燥雪の降雪が多かった為に除雪作業の効率は良好でしたが、連日の降雪により従来方式の道路脇への除雪では限界となったため、一部集積雪の搬出を行ないました。連日の除雪作業実

施のため、除雪車両メンテナンスや修理作業にも追われました。今年は乾燥雪が多かったため、雪による倒木・折れ枝の発生回数はわずかでした。寒気が緩んだ3月以降は、除雪作業は発生していません。



4 警備員現任者講習

管理センターでは全別荘地内の個別点検巡回パトロールを、「東日本警備株式会社」に業務委託をし、通年業務として実施しています。パトロールをする警備員は、新任教育を30時間以上受けて業務が行えるようになり、さらに半年毎に現任教育8時間以上の教育を受けることが義務付けられています。この警備員教育は、東日本警備株式会社の警備員指導教育責任者が実施し、警備員の質を高め、別荘地の安全と安心を提供するために努力しています。



5 LED街路灯交換工事

八ヶ岳高原泉郷の全分譲地には約800基の街路灯があり、順次点検し電球切れについては、降雪期間を除き週1回の交換を行う計画にしています。昨年度より故障及び老朽化した街路灯はLED街路灯に交換しています。3月までに64基の交換工事を行いました。LED街路灯は省エネで環境にも優しく、また紫外線が少ないために飛来する虫が減少する等のメリットもありますので、4月以降も

交換工事を計画し積極的に導入していきます。街路灯の新設を希望される場合は、八ヶ岳管理センターまでお問い合わせ下さい。



6 看板取替え

別荘地内に立てられている啓蒙看板が古くなり色あせていました。全125基のうち121基の取替えを行い、修理不能だった4基については来期中に実施する予定です。各別荘地にはオーナー様からの要望により立てた簡易的な看板も多くあり、老朽化した看板についても随時見直しをしていきます。



7 1~3月の作業実績

- | | | | |
|----------------|----------|----------------|----------|
| 1) 道路清掃 | 211,674m | 11) 街灯メンテ | 99基 |
| 2) 側溝清掃 | 6,775m | 12) 機械除雪 | 488,663m |
| 3) 暗渠清掃 | 12m | 13) 人力除雪 | 5,265m |
| 4) 道路修理(舗装) | 8箇所 | 14) すべり止め砂メンテ | 445箇所 |
| 5) 道路修理(未舗装) | 220m | 15) すべり止め砂散布 | 7,032m |
| 6) 道路修理(その他設備) | 65m | 16) ゴミステーション管理 | 211h |
| 7) 山清掃 | 36,867m | 17) 昼巡回 | 87h |
| 8) 支障枝落とし | 81m | 18) 夜巡回 | 87h |
| 9) 伐採 | 43m | 19) 巡回警備 | 5,847棟 |
| 10) 街灯球交換 | 122基 | | |

8 4月~6月の主要業務

- 1) 道路清掃
- 2) 開放側溝清掃
- 3) 閉鎖側溝清掃
- 4) ゴミステーション整備(清掃)
- 5) 消火栓点検・整備
- 6) 屋根の落葉落し(有料)
- 7) 春の一斉草刈(有料)
- 8) 山開きキャンペーン(有料)
水出しと別荘清掃をセットにしたお得なプラン。**6,500円~**
- 9) その他年間通期業務

八ヶ岳高原管理センターニュース

Vol.11

元来、植林したカラマツやアカマツの寿命は50年とも言われております。

植林から既に50有余年経過した八ヶ岳高原泉郷内では、

倒木による甚大な被害こそまだ幸い少ないものの、さまざまな支障が出てきています。

管理センターでは、安心して居心地の良い暮らしのできる「里山づくり」を行うべく取り組みます。

1 伐採、倒木処理

4月7日の夜に、急速に発達した低気圧で山梨県内は各地で強風が吹きました。甲府では午後7時20分ごろ、26.2メートルの最大瞬間風速を記録。国道20号沿いの街路樹が倒れ、韮崎市や富士河口湖町では民家や学校施設の屋根が飛ばされ、JR中央線は、特急10本が運休しました。泉郷でも倒木による被害が相次ぎ、中には屋根や壁を直撃するなどの被害が出ています。



最近、八ヶ岳高原泉郷の別荘地内では、年々大きくなる樹木によるトラブルが増加しています。道路上に張り出した枝葉が、電線と接触し停電を引き起こしたり、倒木や枯れ枝の落下により、歩行者や車両の通行を妨げたり危険を及ぼしたり、冬期間は日照を妨げ、路面が慢性的に凍結させたりします。また葉が生い茂る春から秋にかけては、日当たりが悪くなるため常時、湿気が多くなり建物内のカビや虫(カマドウマやアリなど)の大量発生等、環境の変化が報告

されるようになっていきます。所有地内の樹木は土地所有者に所有権があるため、管理センターで勝手に切ることはできません。隣家や道路上空へのはみ出しや立ち枯れ木・折れ枝、生垣等の繁茂による道路への飛び出しは、最終的には個人の管理責任となってしまいます。近隣のトラブルや事故防止のためにも、危険を及ぼす恐れのある樹木は伐採していただきますようご協力をお願いしま

下記のような状況が見られる場合は樹木の伐採、または枝払いをお勧めします

- | | | | |
|----------------------------------|--|---|--------------------------|
| 1 道路、隣家、歩道へ
樹木が張り出している | 2 枯れ木、折れ枝などによる、
ご自宅や隣家、道路通行への
障害を及ぼす恐れがある | 3 竹木の繁茂による
道路通行への障害がある
(又はその恐れがある) | 4 敷地内の
日当たりが悪い |
|----------------------------------|--|---|--------------------------|

所有地からの倒木や道路上に張り出した枝の落下・落雪により、歩行者へのケガ、車両の損傷事故が発生した場合には、樹木のある敷地所有者が賠償責任を問われる場合があります。 ※民法第717条、道路法第43条

2 山掃除

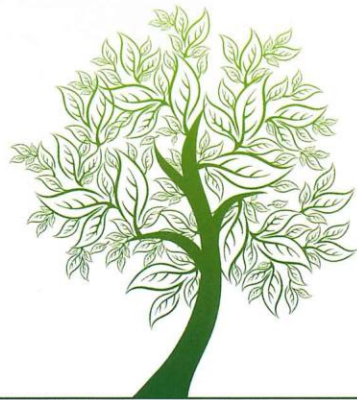
冬期作業として、建物未着工の敷地内に落下している枯木・枯枝を収集して、敷地内の数箇所にまとめる山掃除を開始して3年目になりました。昨年度より倒木処理(倒れている木を玉切りにして敷地内に揃えて並べます)を同時に行っていますので、より景観も向上

しました。降雪量が多かったため作業開始時期が計画よりも遅れましたが、これまで2年間の整備のため作業時間も短縮しています。来期以降も冬期の作業として継続してまいります。台風や強風などで倒木を発見した場合には通年で対応します。

特集：里山を取り戻そう

For The Future.

次世代のために、今できること。



《ハケ岳の旅は愛犬と一緒に》



山梨県北杜市の小淵沢から
大泉高原、清里高原、また長野県では原村、富士見町、蓼科、白樺湖、北白樺湖、女神湖のビーナスラインには、
犬連れ可のお宿、犬連れ可のレストラン、ペットグッズショップなどが数多くあります。
そんなハケ岳周辺の観光施設が協力して
ハケ岳ペットツーリズム協議会(通称:ハケ岳ペットネット)を立ち上げました。
広域で連携することで、ハケ岳山麓が、より犬連れ客にとって最高の場所になることでしょう。

愛犬と楽しむイベント

ハケ岳わんわんウォーク



高原の一日をワンちゃんと一緒に歩いてみませんか。
季節とともに移り変わる高原を満喫しながら、ワンちゃんと一緒に
に日頃の運動不足を解消しましょう。
山梨県と長野県に広がるハケ岳山麓の美しい自然の中に、自然と寄り添う拠点として造られたハケ岳自然文化園を出発して
2時間弱の周辺散策。森の中、草原、沢沿いなど変化に富んだ
道を歩いた後は、ペンションヴィレッジの散歩道を抜けてハケ
岳自然文化園に戻ります。約2時間のウォーキングの後は、
ハケ岳自然文化園のドッグラン「わんこのお庭」でお寛ぎくだ
さい(参加者無料)。

詳細情報

集合場所: ハケ岳自然文化園
集合時間: 10:00
出発時間: 10:30~
参加費
ワンちゃん1頭 1,000円 / 人間1人 300円(保険代)

【お申し込みお問い合わせ】

ハケ岳自然文化園内
わんわんウォーク実行委員会事務局
〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1613
TEL.0266-74-2681

その他のイベント

詳細情報

6/16(日)
清里わんわんウォーク(清里)
7/7(日)
わんわんミニゲーム大会
(蓼科アミューズメント水族館)



【詳細はホームページで】

<http://www.yatsugatake-pet.net>
※4月下旬開設予定

ハケ岳ペットツーリズム協議会



「ペット連れ」と「ハケ岳」をキーワードに、山梨県から長野県8
市町村にまたがる80軒のペットOKの施設で構成された、お客
様の目線で作られた4月8日に発足した広域観光ネットワーク
です。10年以上活動をしている清里ワンネットと2004年に結成
されたビーナスラインペットネットを中心にぐるりハケ岳連峰を
周辺をペット連れ旅行に優しいエリアにしようと、観光マップや
イベント開催で楽しい思い出づくりのお手伝いをしています。

し かし、高度経済成長とともにエネルギー転換が起き、キノコの大量栽培技術も開発され、私たちは里山へ足を向けることがなくなりました。後継者不足もあり、もう限界まで来ていると言われるくらい、今の日本の森林はひどい状態になってしまっている、それが現実なのです。

一度人間が手を入れてしまった森である以上、これからは定期的に森を守る活動を続けなければなりません。下刈りをして森を保てば、山野草も彩りを加えてくれます。落葉樹は農家の腐葉土として重宝されます。牡蠣を養殖している東北の漁師さんたちが森の手入れをしているという話は有名です。森が豊かな海を支えているからです。

「ふるさと」、「春の小川」、「赤とんぼ」、「どんぐりころころ」など、私たちが子供の頃口ずさんだ風景がこれ以上なくなってしまうために、今からできることに少しづつ取り組んでいこうと考えています。

一度人の手が入られた森は、人の責任で。



八ヶ岳に合う苗木を育てる そんな活動をしている 会もあります

「樹木を育てる会」貞廣孟史さん

定年後の趣味みたいなもので始めたと言う「樹木を育てる会」を主宰しているのが、貞廣孟史さん。もともとNPO法人「八ヶ岳南麓景観を考える会」という会があり、そのお手伝いとして様々な落葉樹の苗を栽培してポット苗として販売しています。「私も八ヶ岳への居住者ですけど、いつまでもこの美しい八ヶ岳の景観を守っていきたいと思うでしょ。多少ですけど、そのお手伝いをと思ってね。」

会がお借りしている用地で様々な樹種のポット苗を育て、別荘地のオーナーさんなど、希望する方に販売したり、道の駅にも出店しています。

「寒い所で発芽して育てた苗だから、この環境に必ず合います。時々東京から持って来た木を植えて、育たないと言っている方がいますが、それは無理。木は育った環境でないと育たないから。」

今年は雪が多くて苗を育てるのも大変だったのではと思うが、実はその逆で、「今年の冬は乾燥しなくてよかったんですよ。水やりの必要もなかった。雪や寒さには強いですよ、この種子から発芽したのですね。」

今年の夏に向けて、泉郷フロント前にも、貞廣さんが育てたカエデの苗木を植樹することになるかもしれないので、みなさんもぜひご注目下さい。

「樹木を植える会」

〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1572-71 TEL:0551-32-7789 メール:sadahiro@abeam.ocn.ne.jp

苗木を
販売いたします。

八ヶ岳新緑祭りにて貞廣さんたちが育てた、八ヶ岳で発芽した苗木を販売いたします。

■ 日にち: 6/2(日)

■ 場所: フォレストガーデン

販売品目

カエデ、ヤマザクラ、オオヤマザクラ、マユミ、ダンコウバイ、サンショウ 他
それぞれ400円～ 山野草もあります。

特集:里山を取り戻そう

木を切り、そして木を植える。 それは私たち人間の、自然との約束。



実は植林された森だということ。

八ヶ岳に来て見慣れた風景は何と言ってもカラマツです。落葉針葉樹のカラマツは冬になると葉を落とし、太陽の暖かい日差しを通し、見晴らしもよくなり、一方で夏は葉が生い茂り日除けになる、そんな性格から別荘地にも多く見られます。秋の紅葉のシーズンでもカラマツの色付きはともきれいで、陽光に輝くコントラストは八ヶ岳になくてはならない色彩です。しかし、このカラマツ、実は戦後の植林政策で植えられた木なんです。根付きがよくすぐに育つので、造林用にと長野県や山梨県ではたくさん

植えられました。しかし、燃料としても敬遠され、もつ何十年もそのままの状態に放置され、森林再生という観点でも大きな問題になっています。

もつ八ヶ岳にふさわしい景観と言え、秋の紅葉。カエデやナラ、ブナなどの落葉広葉樹の雑木林もカラフルに秋の訪れを演出し、なくてはならない天然のキヤンバスと言えます。しかし、この雑木林も実は私たち人間の手によって植林されたものがほとんどです。八ヶ岳には天然の広葉樹林がたくさん残されていますが、自然のままにしておくことが必ずしもいいとは言えません。想像してみてください。武蔵野の原風景と言え、里山の雑木林です。そう、「となりのトトロ」に出てくる森です。

これも、江戸時代から薪や炭といった燃料用に植林されたものです。また、椎茸などのキノコの栽培用に、クヌギやナラの木が使われ、保湿効果に優れた森で育てるという風に、私たち人間が利用してきました。ですから、昔の子供たちはかつて夏になると下刈りの手伝いをさせられて



ちにくくなるからです。そして、薪や炭用に伐採しても、自然と再生する樹種なので、永遠に森の秩序は守られ、再生のサイクルがサステイナブルに回り続ける、それが私たち日本の国土の風景でした。

「ハケ岳泉郷ファーム 農園オーナー募集」

日照時間が長く、多くの湧水に恵まれ、昼夜の寒暖の差も大きなハケ岳南麓は美味しい野菜が作れる場所。実り多き無農薬・無化学肥料での有機野菜作り、あなたも体験してみませんか？



- 参加費用: ¥20,000
- 追加募集区画: 5区画(1区画約20㎡)
- 作付け品目(予定): ミニトマト、キュウリ、トウモロコシ、ズッキーニ、ピーマン、ナス、エダマメ、レタス、ジャガイモ

【その他】

- 基本的にはご自身の区画内の作物は、ご自身で収穫してください。
- 収穫時に畑に来られない場合は、井上さんが代行して収穫します。
- 収穫した野菜は段ボール詰めして無料発送します。(2回目以降は有料でお送りします)

作業スケジュール合同作業

・5/11(土)PM 定植	・9/22(日)PM 収穫、懇親会
・6/23(日)AM 草取り	※作物の生育状態により日程を変更する場合がございます。
・7/6(土)PM 草取り、収穫	※都合により作付け品目を変更する場合がございます。
・8/17(土)PM 収穫、草取り	

「タマネギ・ニンニクの収穫ボランティア募集」

井上農場が出荷するタマネギとニンニクの収穫をお手伝いいただけませんか？ JAS認定の有機農家、井上農場の冬越しタマネギは大きくて甘いのが特徴。ハケ岳を望む広々とした畑でさわやかな汗を流しましょう。



6/22(土)13:00～
タマネギ、ニンニク収穫
(高根町長沢)

※お手伝いのお土産として
採れたてのタマネギ1kgの
お土産付き。

「小麦の収穫ボランティア募集」

5月上旬にホームページで日程をお知らせします。

【泉郷ファーム】 URL <http://farm.izumigo.co.jp/index.html>

〈お問い合わせ、お申込み〉(株)セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部 tel.03-5981-2303



井上 能孝

(いのうえ よしたか)

埼玉県出身 1980年生れ32歳
山梨県認定青年農業士・
有機JASマーク取得農家

高校時代にアメリカオレゴン州で大規模農業の現場を見たのが最初の出会い。その後、日本有機農業研究会との出会いを通し、有機農業の魅力を知る。埼玉で3年間研修を受けた後、北杜に移住して就農。現在、農事組合法人北杜ベジファームの一員としてタマネギを中心に野菜の生産に励む傍ら、北杜市教育ファームなど、様々な農業体験の場で講師として活躍している。

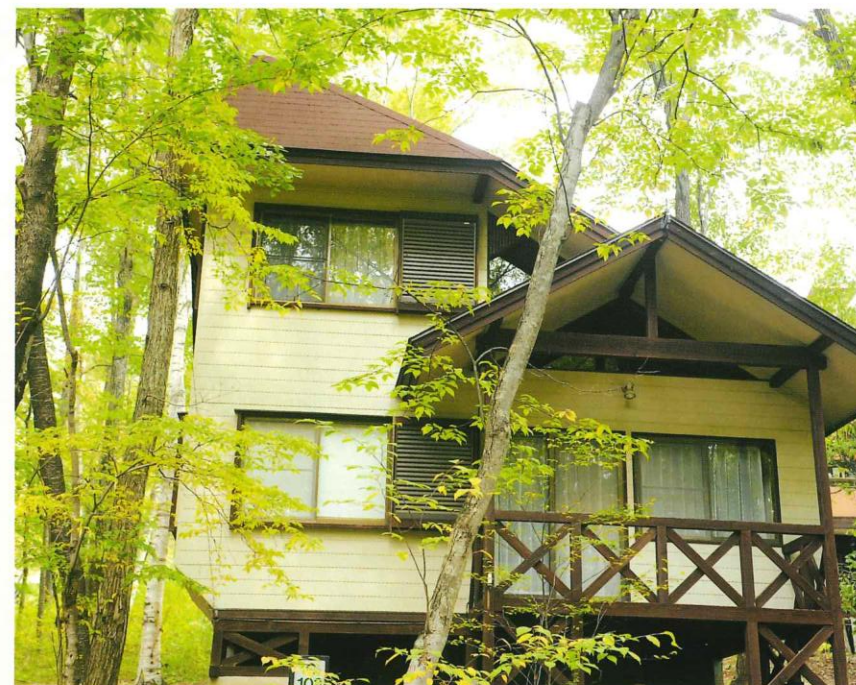
《泉郷の体験宿泊でプチ移住体験》

「ハケ岳に住んでみたい!!」ずっと憧れはあるけれど、実際の暮らしが分からないので少々不安…。そんな方には、泉郷の体験宿泊ではいかがでしょうか。1泊から1週間などご都合や目的に合わせて選べます。気軽に、ちょっとだけハケ岳暮らしを体験できます。

体験宿泊プラン

1泊1名 5,000円～/ひとり | ご注意 | ●シーズンにより宿泊料金が変わります。

泉郷ロングステイプラン



泉郷の体験宿泊は一軒家貸し切りタイプの宿泊施設。キッチンには食器や炊飯器等があるので、食材を持ち込めば自炊もできます。豊富な自然の中で、まるで我が家の様にのんびり気兼ねなくつろげる時間間違いナシ! ゆったりと田舎暮らしを体験するにはもってこいです。

■ ロングステイプラン料金

〈日曜日～金曜日〉 12,000円～/ひとり

ご注意

- リネン、アメニティーは初回のみ。(追加のリネン交換は1回 1人300円)
- 滞在中の清掃はありません ● シーズン制限有り

体験宿泊のお問い合わせは

(株)セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部

tel/0120-329-008 e-mail/resort@izumigo.co.jp



各種ご要望承ります。

- 使用しなくなった別荘を売却したい。
- 定住するので今の別荘を増改築したい。
- 別荘の掃除をしてほしい。
- 庭の木を伐採してほしい。
- 古くなった別荘を建替えたい。
- 軒下のハチの巣をとってほしい。
- 中古物件の情報がほしい。
- 土地を探している。
- 別荘を新築したい。
- 別荘を借りたい、貸したい。等々…。

こんなときは
お気軽にご相談下さい。

八ヶ岳ショウルーム 又は 管理センターへ
 [ショウルーム] tel.0551-32-3242
 [管理センター] tel.0551-38-4671
 [本 社] tel.0120-329-008
 e-mail: resort@izumigo.co.jp

不動産の売買・活用・メンテナンス
 私たちが担当いたします。
 土地選び・建築・リフォーム・仲介・
 賃貸別荘に関することは何でもご相談下さい。

《田舎暮らしセミナー情報》

やまなし二地域居住推進協議会では、やまなしの暮らしを希望する方のために相談会を開催しています。相談会では、人気の田舎暮らし実践者によるセミナーをはじめ、各市町村の担当者による土地探しや住宅の設計、改修、就職・就農、生活環境などに関する相談がまとめてできます。情報収集したいが何から始めていいかわからない方、忙しくてなかなか現地へ足を運べない方は、是非ご来場ください。



甲斐適生活相談会

詳細情報
 日 時: 5月25日(土)11:00~17:00
 5月26日(日)10:00~16:00
 場 所: 新宿文化センター 展示室
 〒160-0022 新宿区新宿6-14-1
 TEL: 03-3350-1141
<http://www.regasu-shinjuku.or.jp/?p=309>

田舎暮らし出張相談会 in大阪

詳細情報
 日 時: 7月6日(土)
 場 所: 大阪ふるさと暮らし情報センター
 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-31
 シティプラザ大阪内1F
 TEL: tel:06-4790-3000
<http://www.osaka-furusato.com/>

甲斐適生活

<http://www.kaiteki-seikatsu.org/>

すべてのお申込み、お問い合わせは

【八ヶ岳ショウルーム】tel.0551-32-3242
 【不動産事業本部/本社】tel.0120-329-008

第三回

歩こう! 食べよう! 体験しよう!

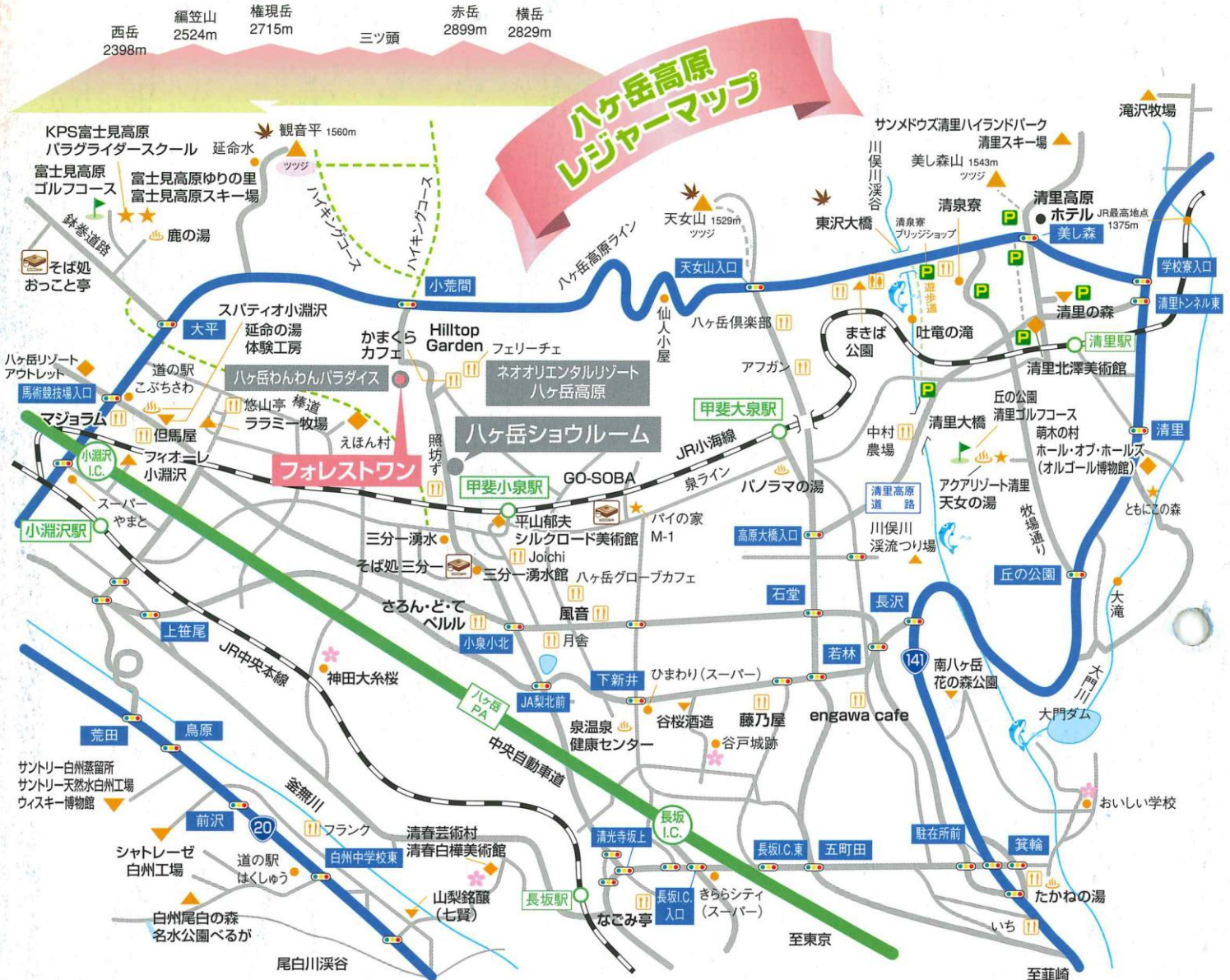
「八ヶ岳新緑まつり」

2013年6月1日(土)
 ~6月2日(日)

味覚市やトレッキング、ナイトフォレスト、カヤック、星空観察会などのイベント盛りだくさん。美しい新緑を楽しむにお越しください。



新緑まつりや
 フォトログ北社会場



愛犬と一緒に食事できるレストランとして人気のフォレストワンですが、最近では犬連れ以外の方にも密かな人気を呼んでいます。人気NO.1のランチメニュー科乃豚(しなのぶた)のグリユと季節の野菜丼は、肉の繊維が細かく、保水性が高くやわらかく肉の美味しさを逃がしません。地元の野菜を沢山使用した高原野菜たっぷりビーフカレーは夏期シーズン中、自家製農園で育てた野菜でお作りいたします。科乃豚丼、高原のカレーともにデザートとコーヒーがついて1,500円です



お店 〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1791 TEL.0551-32-1155 URL <http://yatsugatake.wanpara.jp/>
 DATA 営業時間/11:30~13:30(ラストオーダー)・17:45~21:00(予約制) 定休日/4月~10月まで年中無休(冬季11月~3月までは毎週火曜日定休)

※泉郷の別荘オーナー様は、代金10%OFF

お問い合わせ

C'est la vie Resort IZUMIGO 株式会社 セラヴィリゾート 泉郷
 宅地建物取引業 国土交通大臣(2)第6495号
 二級建築士事務所 山梨県知事(梨)第2-202436号

東京本社
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル6F
 TEL.03-5981-2303
 ☎0120-329-008 FAX 03-5981-2314

ハケ岳ショールーム
 〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1860
 TEL.0551-32-3242

ハケ岳 別荘 検索 www.resortlife.jp/ E-mail: resort@izumigo.co.jp

お車の場合(中央自動車道を利用)
 「高井I.C.」より148km「長坂I.C.」より6.8km
 「小牧I.C.」より203km「小淵沢I.C.」より7.0km
 電車の場合
 「新宿」駅よりスーパーあずさで1時間52分、
 「小淵沢」駅から送迎バスまたはタクシーで10分



ハケ岳の不動産情報はハケ岳ショールームまで!

